

taspo(タスポ)所有状況 と 購入チャネル変化の実態

2008年7月下旬のtaspo所有率は喫煙者全体の33.1%にとどまり

購入場所はコンビニエンスストア(52.9%)へと大きくシフト

マーケティングリサーチ最大手の株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田下憲雄)は、「taspo(タスポ)所有状況」および「タバコの購買チャネル変化」の実態を調査いたしました。

「taspo(タスポ)」対応の「成人識別タバコ自動販売機」は、今年7月より全国での稼働がスタートしましたが、taspo所有率は伸び悩んでいる様子が伺えます。そこで、当社が有するパーソナルユース商品の購買行動分析が可能な個人消費者調査 personal eye(*)対象者に、その実態を調査し結果をまとめました。

■分析者: チーフ・アナリスト 畠 由佳子(はた ゆかこ)

〈株式会社インテージ マーケティングソリューションユニット マーケティングソリューション部〉

分析結果**◆taspoの導入から購買チャネルが劇的に変化した**

- ・男女で見ると、男性は「自販機」(46.2%→21.8%)から「CVS: コンビニエンスストア」(38.2%→55.3%)、女性は、「自販機」(35.3%→12.6%)から「CVS(34.1%→44.1%) or スーパー(17.1%→24.9%)」へシフト
- ・タバコの購買(箱数)のうち78.5%が男性のため、トータルではCVSでの購買箱数構成比が37.5%→52.9%となっている

◆taspo所有率はひろがらず

- ・7月下旬の喫煙者全体(過去1年間に自分用・共用にタバコの購入経験があるモニター)のtaspo所有率(既に持っている+申込済み)は33.1%にとどまっている
- ・今年5月のtaspo所有率と、全国で「成人識別タバコ自動販売機」の稼働を開始した7月下旬の所有率を比較すると、男性は21.4%→35.3%へ増加。女性は15.1%→27.9%と約2倍となっている
- ・性年代別に見ると、50代男性が最もtaspoを取得しているが、それでも46.8%にとどまっている
- ・「申し込む予定」との回答も、5月は39.7%だったが7月には13.4%と減少、一方で「持っていない/申し込まない」が増加(5月38.0%→7月53.2%)している

調査背景と概要

未成年者の喫煙防止対策の一環として、2008年7月より「taspo(タスポ)」対応の「成人識別タバコ自動販売機」が全国で稼働開始し、自動販売機でタバコを購入する場合は、成人のみに発行されるICカード、「taspo(タスポ)」が必要となりました。

インテージでは、当社が有する個人消費者調査 personal eye(*)対象者に付帯調査にて、下記のとおり taspo 所有状況を調査しました。

[taspo 所有状況調査]・・・personal eye 付帯調査

調査期間 : 2008年7月17日～22日

調査エリア : 京浜・近畿

対象者 : personal eye 対象者(20～59歳の男女個人:4,380人)

回収率 : 94.2%(男性:94%・女性 95%)

*2008年5月にも同様の調査を実施

[タバコ購入構成比(箱数)データ]・・・personal eye 消費者購買データ

personal eye モニターから日々送られてくる購買データを対象期間で集計したデータ

集計期間 : 2007年／2008年7月-8月(各2ヶ月間)

男女購入箱数構成比は、2008年7-8月計(2ヶ月計)

調査エリア : 京浜・近畿

集計対象者 : personal eye 対象者(20～59歳の男女個人:4,380人)のうち、
集計期間にタバコを自分用・共用で購入した人対象者

また、personal eye 対象者の中で直近1年(2007年8月～2008年7月)のタバコ実購買履歴データから「自分用」もしくは、「自分と共用で利用」と答えた人を喫煙者と定義し、喫煙者の taspo 所有状況、購買チャネルの変化を分析しました。

5月時点喫煙者 n=2,516s(全サンプル=8,850s)

7月時点喫煙者 n=2,528s(全サンプル=8,860s)

*ウェイトバック後のサンプル数。

実購買サンプル数に母集団にあわせたウェイト値をかけたもの。

※personal eye では、母集団の構成比にあわせたウェイトバック集計を行っています。

ウェイトバック集計とは、回収された調査データを母集団の実際の構成比に合わせてデータに重みづけして集計することをいいます。

※上記はいずれも20～59歳(京浜+近畿)の調査結果。

【(*) personal eye パーソナルアイ(個人消費者調査)】

インテージの消費者パネルノウハウと、最新のITを融合させた消費者パネル調査。当社開発の小型バーコードスキャナーを使うことで、従来の家庭内消費だけではなく、清涼飲料や菓子など、家庭外(オフィス・学校・出先など)での購買行動が捕捉できる。調査対象は男女個人(15～59歳 5,000人)／ただし今回の分析は20～59歳 4,380人で、OL・サラリーマン・学生など多彩なユーザープロフィールをカバーしているため、パーソナルユース商品の購買行動分析が可能。

【株式会社インテージ】<http://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ(市場名:東証2部・4326、本社:東京都千代田区、設立年月日:1960年3月2日、代表取締役社長:田下憲雄)は、国内マーケティングリサーチのバイオニア、業界リーダーです。当社はインテージグループ各社とともに、お客様のマーケティング活動とビジネスプロセスの最適化に貢献する「インテリジェンスプロバイダー」として、強固で高品質なマーケティングリサーチ基盤に、インターネットに代表される高度で最先端のIT・ソリューション技術を融合、コンサルティング機能も付加し、お客様が日々直面する経営課題への「最適解」を提供しています。

【この件に関するお問い合わせ先】

■株式会社インテージ 経営企画部 広報・宣伝グループ

担当: 錫木(すずき) / 松坂(まつざか)

TEL: 03-5294-6000 FAX: 03-5294-8318 E-mail: info@intage.co.jp

調査結果

【personal eye 消費者購買データ】

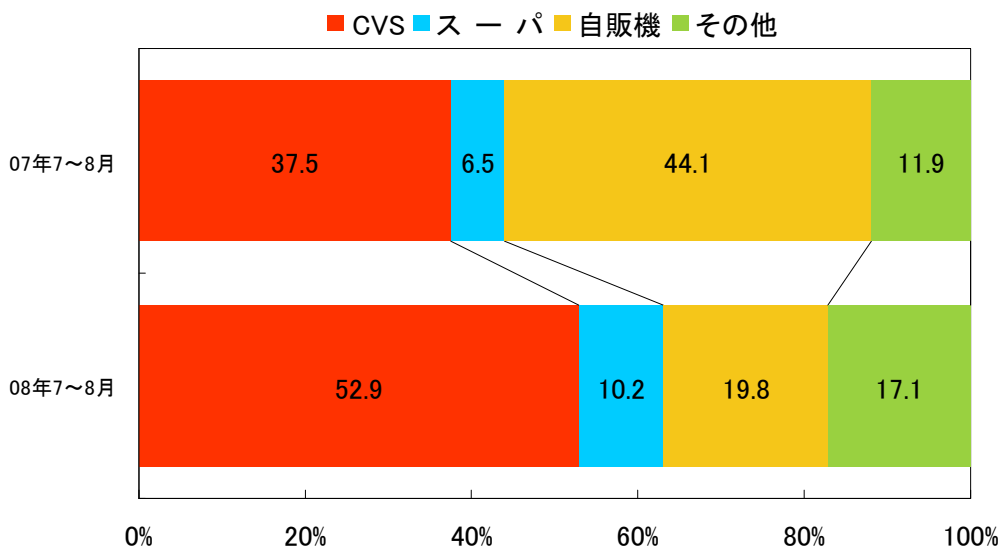
①taspo 導入におけるタバコ購買チャンネルの変化(2007年/2008年7~8月比較)

※20歳~59歳(京浜+近畿)

personal eye 消費者購買データにて、taspo 導入後の2008年7~8月2カ月のチャンネル別購買状況を昨年同期間と比較した。

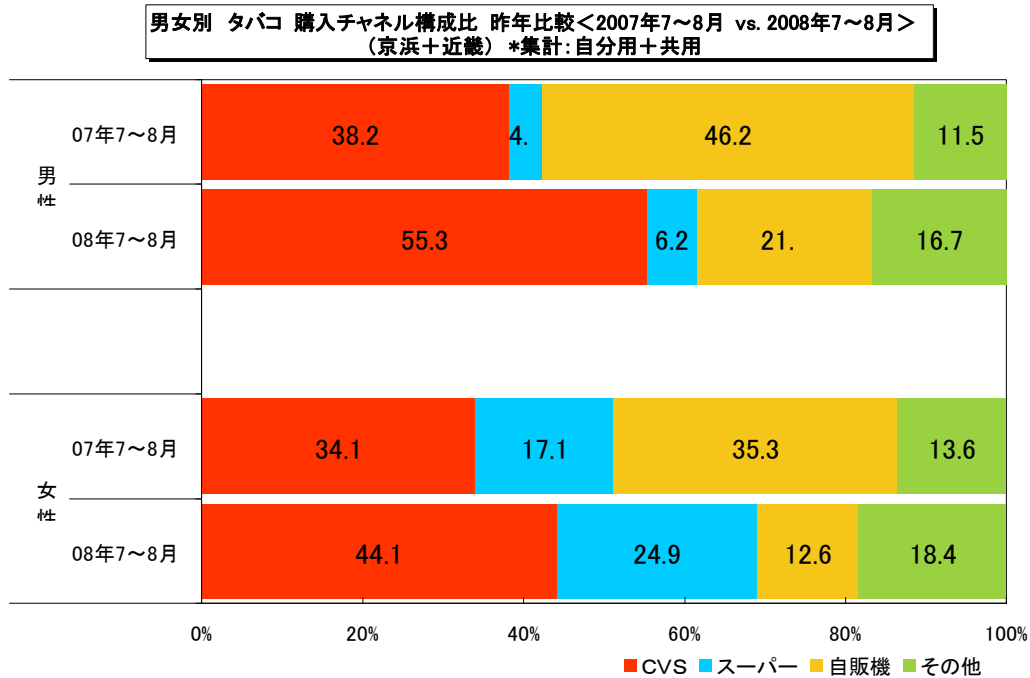
2007年のタバコ購買チャンネルは、自販機が44.1%とトップであったが、taspo 導入後の2008年には、CVS(コンビニエンスストア)が52.9%で大きく増加、自販機は19.8%と大きく減少していることがわかる。

タバコ 購入チャンネル構成比(箱数) 昨年比較<2007年7~8月 vs. 2008年7~8月>
(京浜+近畿) *集計: 自家用+共用



②男女別 taspo 導入におけるタバコ購買チャンネルの変化(2007年/2008年7~8月比較)
 ※20歳~59歳(京浜+近畿)

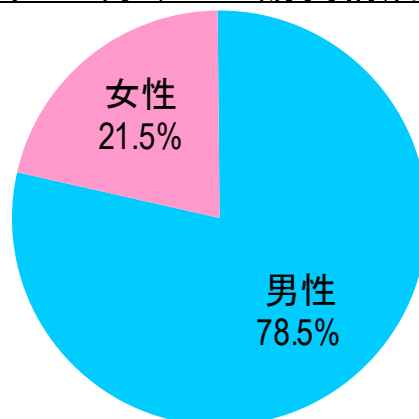
男女別に購買チャンネルの変化を見ると、男性は自販機での購入が半減し、CVS(コンビニエンスストア)の購買が55.3%と増えた。一方、女性は、CVSとスーパーでの購買構成比が、ともに増えていることがわかる。ただし、男女別タバコ購入箱数構成比は、約8:2(参考参照)のため男性の購買傾向がトータルには強く影響している。



《参考》

男女別 タバコ購入箱数構成比(集計期間:2008年7~8月)
 ※20歳~59歳(京浜+近畿) *集計: 本人使用+共用

2008年7-8月 タバコ購買構成比(箱数)



【PEAS:personal eye 付帯調査】PEAS: personal eye additional survey

③taspo 所有状況(2008年5月 ⇒ 7月) ※20歳～59歳 喫煙者ベース(京浜+近畿)

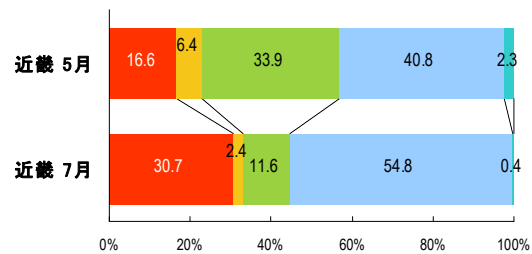
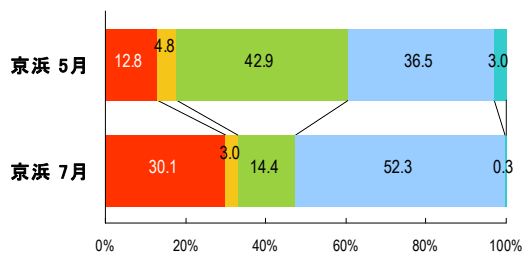
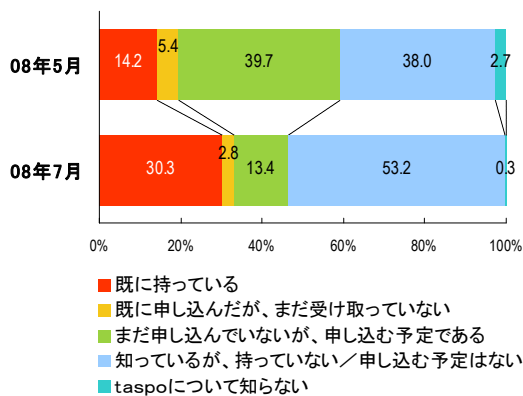
自販機でタバコを購入する場合、2008年7月以降は taspo が必要となった。そのため taspo 非所有者(喫煙者の約 67%(*))は、taspo がなくてもタバコを購入することができる自販機以外、特に CVS へ流れたと推測される。

以下は、taspo 開始前の5月と開始後の7月の taspo 所有状況(京浜&近畿)を比較したデータである。

※喫煙者=直近1年の personal eye データ(消費者購買データ)から、自分用もしくは共用でタバコを購入した personal eye 対象者

(*) personal eye 付帯調査より

taspo 所有者率(既に持っている+申込済み)は、19.6%(5月)から 33.1%(7月)に増えた。「申し込む予定」と回答していた割合は、5月に比べ7月には減少し、一方で「持っていない/申し込まない」が増えている。



エリア: 京浜+近畿

集計ベース: personal eye対象者20～59歳のうち喫煙者(*)

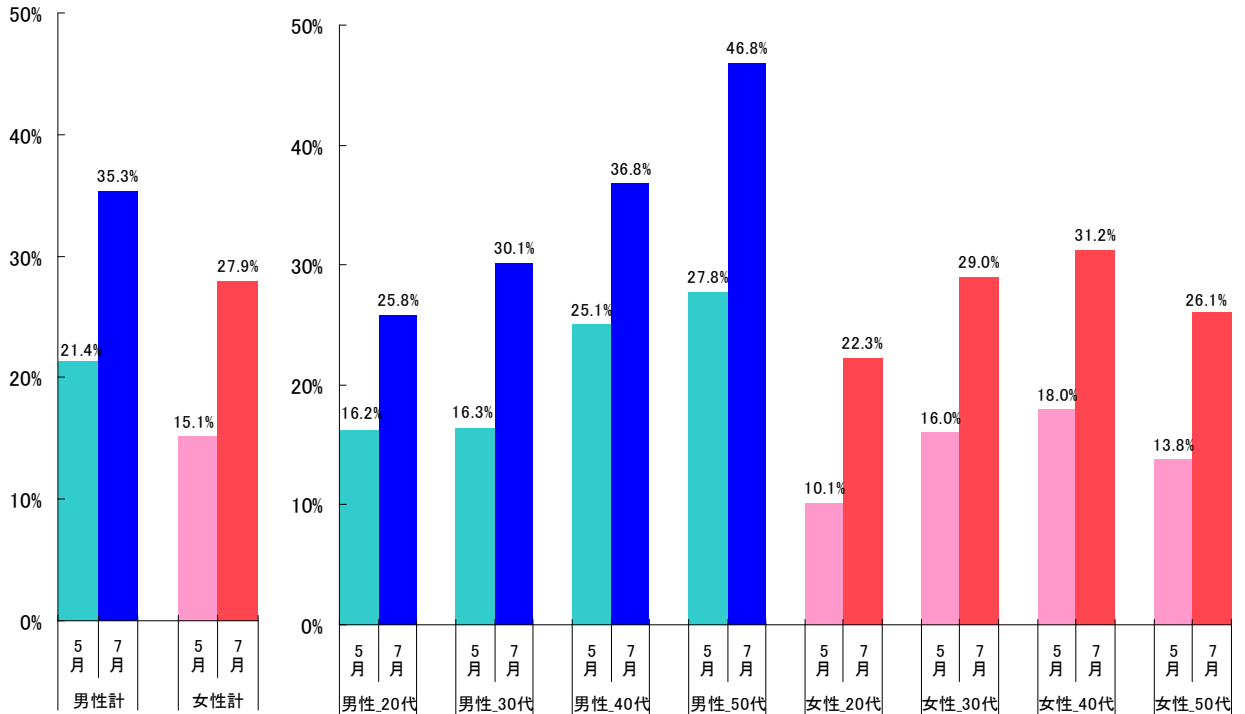
(*)喫煙者=personal eye実購買データより直近1年間に自分用or共用のためのタバコ購入ありのモニター

④性年代別 taspo 所有状況(2008年5月 ⇒ 7月)

※20歳～59歳 喫煙者ベース(京浜+近畿)

personal eye 付帯調査結果から性年代別に taspo 所有状況を見ると、7月には喫煙者ベースで、男性 35.3%・女性 27.9%。特に男性 50代は、喫煙者の約半数は、taspo を所有している。

男女別 taspo所有率 推移('08年5月⇒7月)



エリア: 京浜+近畿

集計ベース: personal eye対象者20～59歳のうち喫煙者*

* 喫煙者=personal eye実購買データより直近1年間に自分用or共用のためのタバコ購入ありのモニター